

(別添資料1)

事業所名		サンクスゆめぼけっと(児童発達支援)				支援プログラム		作成日		7年	4月	1日
法人(事業所)理念		住み慣れた地域で高齢になっても障害をもっていてもこれからもずっと暮らし続けられるように常に感謝の気持ちをもってサンクスは永続的な生活支援を目指します。療育は明るく楽しく明確にをモットーに!子供たちの育ちを保証しながら生活場面に自然に織り交ぜられる療育であると共にすぐに使えるエッセンスの詰まった楽しい療育を目指します										
支援方針		方針を持った丁寧な子育てとして毎日が構造化された環境の中で①やり直す・くり返すの支援②人の指示に従うこと③やり遂げる力④心を育てる。全てにおいて段階的に援助していきます。										
営業時間		9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし		
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・排泄・食事・更衣等の生活に必要な基本的技能を獲得できるように支援する リズム・生活習慣の形成										・生活
	運動・感覚	一人一人の感覚のとらえ方が異なる事を理解した上で、トランポリン、スクーターボード、バランスブロック、ボールプール、平均台、セラピーボール、鉄棒等を用いて全身運動の発達と感覚統合を行う										
	認知・行動	子どもが理解できる環境やコミュニケーションに留意し子どもの興味の幅を広げ、子どもが自分で考えて自分で行動したりチャレンジできる経験を積むことのサポート、支援をしていく										
	言語コミュニケーション	あそびを中心とした支援の中で単にことばの表出だけの育ちを見るのではなく体の使い方や生活の中で育つことばに視点をおいて豊かな経験のかかわりをしていくと同時に支援ツールの活用をしていく										
	人間関係社会性	大人が媒介して楽しいやりとりを経験することやあそびの中で「○○ください」「はいどうぞ」「ありがとう」などのやり取りを経験できるよう支援する										
家族支援		・PT,OTのアドバイス・ペアレントトレーニングの実施・家庭内ですぐに使える支援の提供・保護者とのグループトーク・面談					移行支援	移行先と連携し切れ目ない支援が継続できるよう情報提供をしていく				
地域支援・地域連携		多職種連携					職員の質の向上	ペアレントトレーニング、SST、虐待、個別支援計画書の作成について、危機管理、作業療法士の研修、WISCの検査の研修をオンラインで学ぶ				
主な行事等		・歓迎会、散歩、公園・水あそび、体験学習(クッキング、見学、買い物など)・ボッチャ・音楽療法・クリスマス会・老人との交流会・送別会・避難訓練										